

次の10年を描く



市長とのテーマトークで、新たに生じた地域の課題など率直な意見交換を行った(6年9月5日、平舘コミセン)

第3次八幡平市総合計画の策定を進めています

市は、8年度から17年度までの10年間のまちづくりの方向性を示す第3次八幡平市総合計画の策定に取り組んでいます。本号から複数回にわたり、策定の進ちょく状況などをお知らせします(掲載は不定期)。

01 次の10年に向けた計画

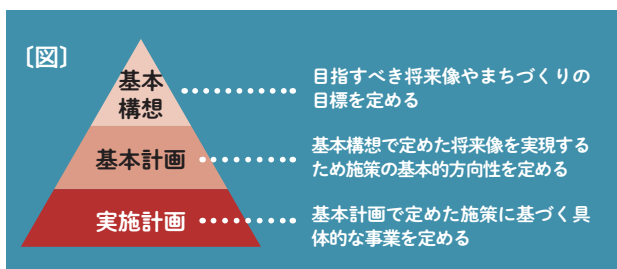
平成17年9月の八幡平市誕生後、第1次八幡平市総合計画を18年度に、その後27年度には第2次市総合計画を策定し、「農と輝の大地」を将来像に掲げ、まちづくりを推進してきました。

現在の第2次市総合計画は、本年度末で計画期間が終了することから、市は8年度からの第3次総合計画の策定に向けた取り組みを進めています。

02 市総合計画とは

市総合計画は、まちづくりの指針として策定される市の最上位計画で、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3層構造になっています。

基本構想は、10年を期間として、市の将来像やまちづくりの目標などを設定しており、基本計画は、基本構想で設定した将来像の実現に向け、施策の基本的方向性などを、前期と後期それぞれ5年の計画期間で策定しています。また、実施計画では、具体的な事業などを定めています(下図参照)。



03 策定は意見交換の積み重ねで

市は6年9月からこれまで、総合計画審議会(各種団体、識見を有する人、公募委員など計25人で構成)を4回開催。新たな総合計画策定に向けての議論を行ってきました。また、6年度には12の地域振興協議会の全てで「市長とのテーマトーク」を開き、地域の課題や市の将来像について、さまざまな課題を聞き取り、意見交換を行いました。

今後、市では出された意見などを踏まえ、基本構想を策定するとともに、基本計画の策定に向け、秋ごろを目途に「市長とのテーマトーク」を開く予定です。

■ 策定に向けた取り組みと今後のステップ

6年9月～10月

地域振興協議会を単位にテーマトークを開催

6年12月～2月

まちづくりについてのアンケート

L I N Eによるアンケート

市政モニターによるアンケートを実施

7年1月

市総合計画審議会会長 小野寺 純治氏^{じゅんじ}を講師に職員研修会を開催

今後

基本構想案策定・パブリックコメント実施
議会の議決(基本構想)

市長とのテーマトーク(地域、企業、団体など)
前期基本計画策定

第3次市総合計画の下で市政運営スタート
(令和8年4月～)

アンケートへの協力ありがとうございました

6年12月からまちづくりアンケート、LINEアンケート、市政モニターアンケートを行い、多くの人から回答いただきました。集計結果は、今後の計画づくりの参考にします。



アンケート結果
(LINE)



アンケート結果
(市政モニター)